

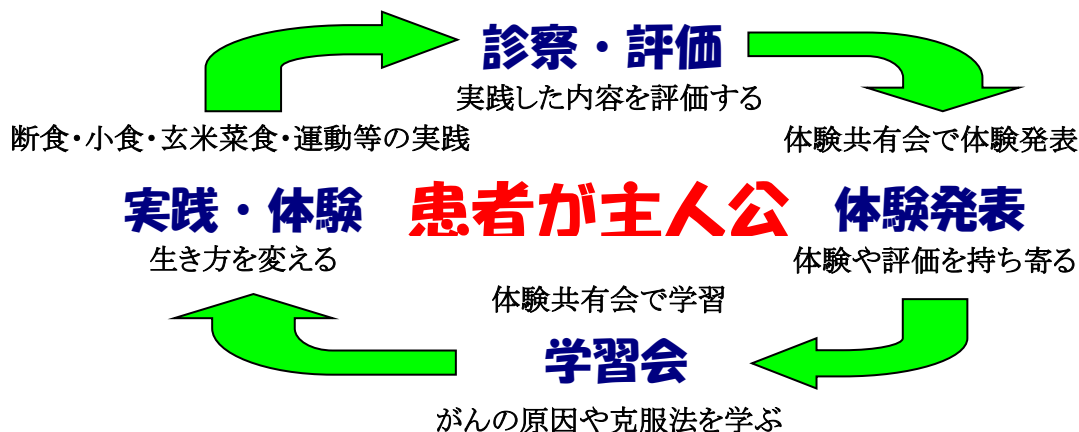
第36回がん体験共有会開催のご案内

がんは生活習慣病。当会は自らの生活習慣・生き方を変えることによってがん克服を目指す人たちの学習会です。がん患者やその家族が毎月集まって下図のようにがんを克服した人の体験やお互いの体験に学び合います。学んだことを実践体験し、その効果を医療機関で検査し、その結果を持ち寄って、会で発表・共有します。その環を廻し続ける中で、自分に合ったがん克服法・生き方を見出そうという会が「がん体験共有会」です。がん患者やその家族であればどなたでも参加できます。

患者が主人公の医療の実現「がん体験共有会」

がんになっても安心して暮らせる社会を目指して

オーリングテストによる検査・サポート



- 開催日時 : 11月4日(火曜日)13:30~16:30
内容 : 講義 2時間 自己紹介・体験発表 1時間
開催場所 : 男女共同参画センター「アミカス」西鉄高宮駅構内
参加料 : 1000円 ・ 定員 50名
申込み先 : 会の世話人代表 山口(090-8835-5736)
参加資格 : がん患者又はその家族、世話役が認めたサポーター

※第36回例会のご案内

- ①日時:11月4日(火) 13:30~16:30、会場・参加料などは上記の通りです
②講演:13:30~16:30 講師 林惇生氏(マインドームコーチ協会認定マインドームコーチ)

テーマ:心の健康

マインドームコーチ協会認定マインドームコーチの林惇生(はやしあつお)と申します。マインドーム(Mindome)とは、Mind(心)とHome(家)をあわせた造語になります。人間誰もがもっている判断基準(心のお家)を表す言葉です。

人間は誰もが脳を持ち、その脳が見せる錯覚現象によって、この体を自分だと思ひ込み、病気になったこと、怪我をしたこと、痛みがあることに囚われます。

観術セッションの世界は、自分が持つ判断基準、そして脳が見せる錯覚現象、さらに全ての存在を成り立たせる森羅万象の仕組みからも自由になって、今ここワクワクスッキリして生きられる世界です。

健康とは、体の健康の前に、精神の健康があります。精神の健康の前に観点の健康があります。観点が健康になれば、心がスッキリし、脳はいつも集中した状態、体はボカボカになり、人間関係は良好になります。

ガン体験共有会の講義では、観点が健康になる座学とワークをご用意しています。

- ①観点とは？観点の健康とは？ ②四苦八苦から見る人間の苦しみの理解
③脳の錯覚現象の体感 ④楽しいコミュニケーションゲーム。ほめゲー！体験。などなど、ワクワクの内容で、みなさんの心の健康をご案内致します。

林惇生(はやしあつお)プロフィール

2010年に東京で「観術」と出会い、人間の心のあり方について学び始める。
2012年に、一般社団法人マインドームコーチ協会認定マインドームコーチとなる。観術と出会い、これまでの認識方式と全く違う新しい「無」を取り入れた認識方式に出会う。五感覚脳から出発するパンパン、マンネリ、複雑、つまらない生き方から、「無」を取り入れたスッキリ、シンプル、感動、楽しい生き方を知る。
「セッション」「ほめゲー」という今までにない全く新しい商品の提供を通して、自分の判断基準に囚われない新しい自分、新しい人間関係、新しい生き方を案内する。その他、家庭、学校、職場以外の新しい人との出会いをつくるイベントの開催や、観術を活用応用したプロジェクトを手がけ、人間の無限の可能性を開花させる仕事に従事する。

現在28歳。福岡市在住。